



# しののめYMCAC子ども園 園だより

2024年度 5月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。  
これがわたしの掟である。

5月聖句 沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい。

ルカによる福音書5章4節

始園式や入園式で子どもたちや保護者の皆様を迎えてくれた桜の花、チューリップ、今では園舎前の植え込みの樹木や草花の新緑が私たちを迎えてくれています。

始園式、入園式から約2週間が経とうとしています。

初めて登園してくる子どもたちはもちろんのこと、進級した子どもたちも、初めてのお友達との出会い、初めての担任との出会い、初めての〇〇〇〇〇で、「ドキドキ」「ワクワク」で登園してきます。元気な声の挨拶、小さな声の挨拶、うなずく挨拶、その日その日の子どもたちの心が表れます。しかしどのような挨拶をしても、各クラスに行くと楽しそうに笑顔いっぱい遊んでいます。

今年度も園庭門での挨拶の時、「ハイタッチ」をしています。挨拶の言葉が出なくてもタッチならできるともあります。体の一部を動かすことは大事な表現です。言葉とアクションの挨拶を大事にしていきたいと思います。

今年の園庭はダンゴムシを探す子どもたちが多く見られます。男の子も女の子も、ダンゴムシを素手で触っています。園庭の隅の雑草をかき分けたり、プランターをお友達と協力して持ち上げたり、一生懸命な姿が見られます。「園長先生、ダンゴムシ見つけたよ!」と、あちらこちらから声をかけてもらいます。年少さんは昨年より早く園庭遊びを開始しました。様々な子どもたちのその時の様子から、今日はどのように関わりを持とうか、どの様に寄り添おうか、保育者は想いを巡らせます。その日、その時に変わっていく子どもたちの心に寄り添った保育をして参ります。

今年度も無事に新学期をスタートできていることを嬉しく思っています。クラス懇談会も無事に終え、おひさま会の役員の方々も決まりました。5月からは園行事が始まります。今年度は親子遠足を復活いたします。

常に子どもたちを中心に考えた保育運営をして参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。